



無会派
松山篤夫議員

林業政策について

閩災害防止対策として森林自体の強化のために直根を重視した森林強靱化の推進は。閩森林の強化策として直根が伸張する苗木を導入したい。閩災害に強い森林づくりには「適地適木・適正管理」が重要である。災害防止に役立つ樹種を植栽すべきであると考えるが市の考えは。閩ハンノキ類の植栽を行うなど、今後も適地適木・適正管理の考え方に基づき災害に強い森林づくりを進める。閩森林の有する機能価値（水源維持、斜面崩壊防止など）を金銭換算する概念がある。市の森林の価値は年間どれぐらいの価格なのか。

「アピタ飛驒高山店」の継続を

閩年間約5600億円となる。

文化政策について

閩アピタ飛驒高山店は買い物や食事をしながら交わりを楽しむ文化的な要素も多いショッピングセンターであり地域住民の継続を望む声が強。存続の可能性や市の展望、情報は。閩今後、地域の皆様の思いをお伝えし、引き続き情報収集に努める。閩西田遺跡(丹生川町)から出土した土偶が「縄文1万年の美の鼓動」(東京国立博物館)で展示された。市役所で展示できないか。閩活用の面では、積極的に情報共有を図る。所蔵している県文化財保護センターと実現に向けて協議する。



無会派
谷澤政司議員

閩島市長は4年後の4期目を目指して！

今後働きやすい職場環境づくりと障がい者雇用を積極的に行う。

重要伝建地区選定へ

閩歴史ある城下町中心地の高山別院がある景観保存地区と周辺地区による取り組みを。閩現在文化庁調査官と事務レベルで協議しており、今後は住民の意識の高まりが必要となる。

新こみ処理施設建設

閩老朽化によりゴミ処理に支障をきたし市民に迷惑が掛かるので早期建設の考えは。閩地元の皆様の意見をお聞きし、説明会の開催でご理解いただけるよう努力していく。

市の障がい者雇用は

閩市役所の雇用状況と雇用増加の取り組みは。閩法定雇用率2.5%に対し、市の障がい者雇用率は3.16%。

子ども食堂の設置

閩将来を担う子どもを大切に育てる取り組みとして市全域へ子ども食堂を設置する考えは。閩子どもたちのふるさとへの愛着がより深まることともに、子ども食堂が居場所づくりになるので地域と一緒に取り組んでいく。



日本共産党高山市議団
上嶋希代子議員

子育て支援に必要なものは

閩市長の公約に学校給食の支援があげられている。給食は食育という教育の一環としてみるならば無償化に踏み切るべきだと考える。また、共産党高山市委員会によるアンケートで「子育て支援に必要なことは何か」を問うと、民間事業者の給与の改善が30%。子育ての経済負担軽減が20.8%となっている。この結果から見ても子育て中の方への経済的支援が強く求められる状況にある。今後の具体策は。

閩どの程度支援するのがいいか、具合的内容については、既に現在検討している。

学校給食費、防災ラジオ無料化について

防災ラジオの全戸無料配付の再考を

閩災害時における情報を正確に早く伝える手段として「防災ラジオの全戸無料配付」を求めてきた。今回の豪雨・台風被害をみるとますます必要性が出てきた。また、停電時の対応では、防災無線が聞こえなかったり、電池も10時間ぐらいで使えなくなったとの声もあ。今後どのような対応をとられるのか。

閩災害時の情報伝達は、大事なことで、情報伝達手段の多様化を図ることが重要と考えている。防災ラジオについては、有料で設置してきた経緯もあり、全戸無料配付は考えていない。